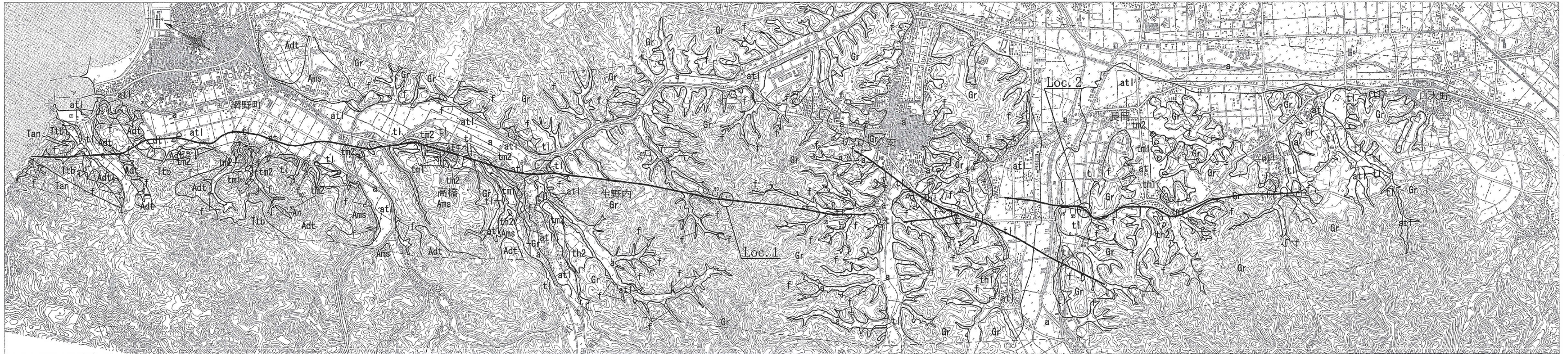


第1.2.3.1.9図 山田断層周辺の地質図



1:25,000
0 500 1000m

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。
(承認番号 平26情復、第211号)」

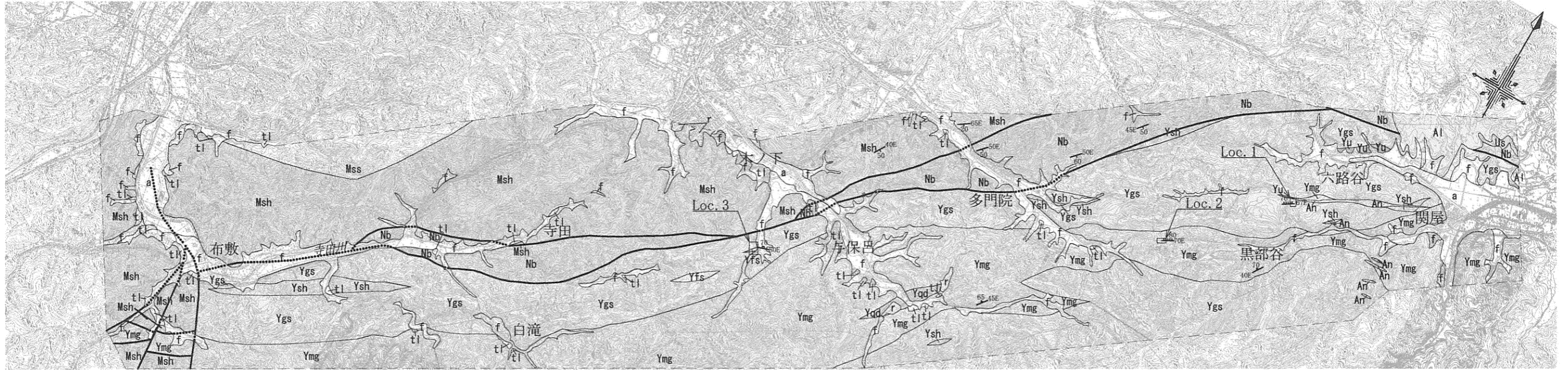
凡例

——	断層
- - - -	伏在断層
- · - ·	推定断層
——	地質境界
20°	層理面の走向傾斜(偏角未補正)
30°E 20°	節理面の走向傾斜(偏角未補正)
30°E 20°	断面面の走向傾斜(偏角未補正)
Loc	詳細調査位置 (ルートマップ、スケッチ等)
---	表示範囲

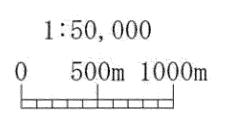
凡例

第四紀	全新世	沖積層	a	礫、砂及び泥
		最低位段丘堆積物	at1	礫、砂及び泥
		崖錐堆積物	dt	礫、砂及び泥
	更新世	新期扇状地堆積物	f	礫、砂及び泥
		低位段丘堆積物	t1	礫、砂及び泥
		中位II段丘堆積物	tm2	礫、砂及び泥
		中位I段丘堆積物	tm1	礫、砂及び泥
第四紀更新世～新第三紀	高位II段丘堆積物	th2	礫、砂及び泥	
	高位I段丘堆積物	th1	礫、砂及び泥	
	岩脈	An	安山岩	
新第三紀中新世	北但層群	丹後層	Tan	安山岩
		網野層	Ttb	含礫軽石質凝灰岩・礫岩
			Adt	石英安山岩質軽石凝灰岩
白亜紀後期～古第三紀	宮津花崗岩	Ams	泥岩・砂岩・礫岩	
		Gr	黒雲母花崗岩	

第1.2.3.1.10図 郷村断層周辺の地質図
1.2.3-72



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。
(承認番号 平26情複、第211号)」



凡 例

—	断層
.....	伏在断層
$\frac{30^\circ}{60}$	層理面の走向傾斜(偏角未補正)
$\frac{30^\circ}{50}$	面構造(へき開面など)の走向傾斜(偏角未補正)
$\frac{30^\circ}{100}$	断層面の走向傾斜(偏角未補正)
$\frac{30^\circ}{80}$	割れ目の走向傾斜(偏角未補正)
Loc	詳細調査位置(ルートマップ、スケッチ等)
---	表示範囲

凡 例

第四紀	完新世	人工改変地	r
		沖積層	a 礫, 砂及び泥
		新期扇状地堆積物	f 礫, 砂及び泥
更新世	低位段丘堆積物		tl 礫, 砂及び泥
新第三紀	中新世	青葉山安山岩類 下部	Al 凝灰角礫岩
		岩脈	An 安山岩
		内浦層群 塩汲峠礫層・砂岩部層	Us 礫岩・砂岩
三疊紀後期	難波江層群		Nb 砂岩及び頁岩
ペルム紀	舞鶴帯	舞鶴層群	Mss 砂岩
			Msh 頁岩
			Ysh 頁岩
			Ygs 緑色岩類
		夜久野	Yfs 珪長岩
		オフィオライト	Yqd 石英閃緑岩
	Ymg 変斑れい岩		
		Yu 超苦鉄質岩	

第1.2.3.1.11図 多門院リニアメント周辺の地質図



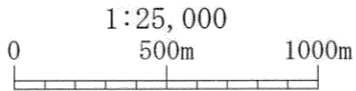
地形面の凡例

tm	中位段丘面
tl	低位段丘面
f	新期扇状地面
dt	崖錐面
a	沖積面
r	人工改変地

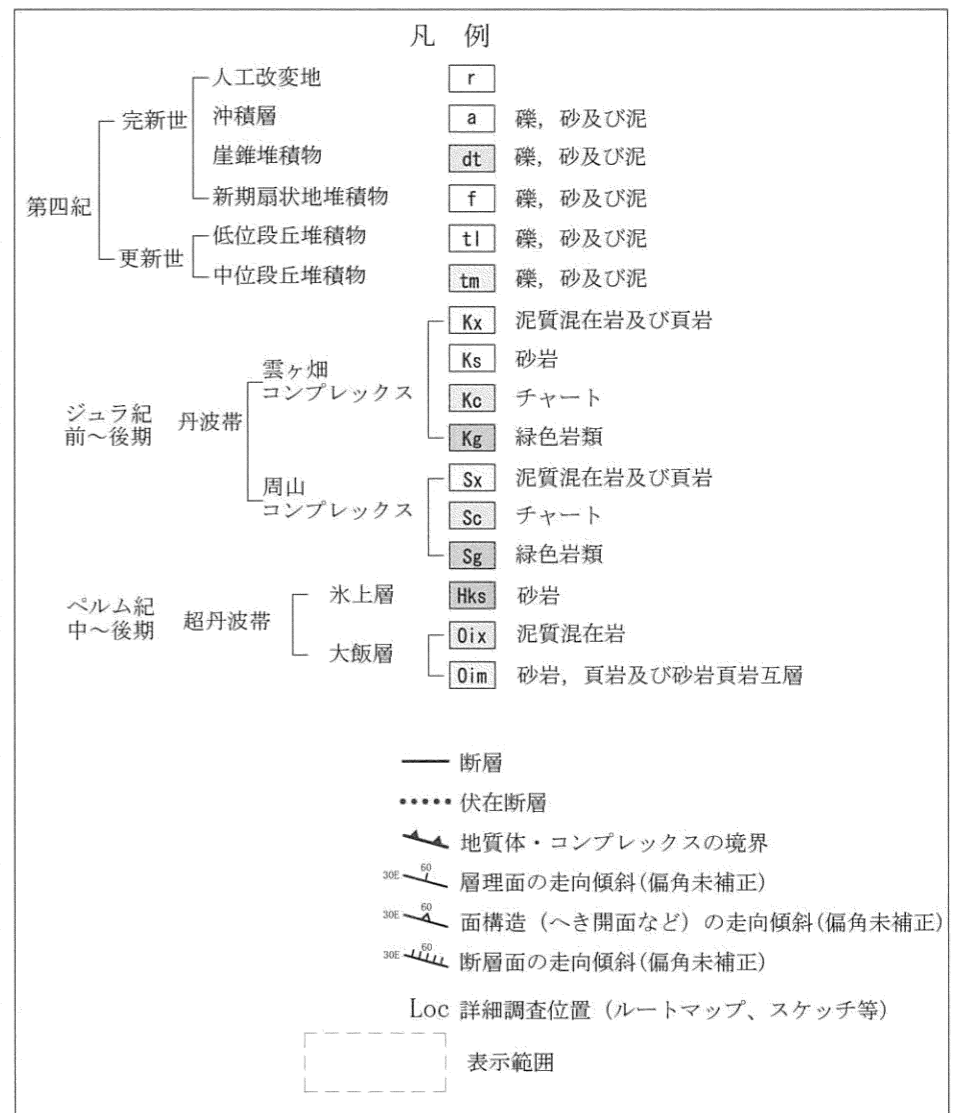
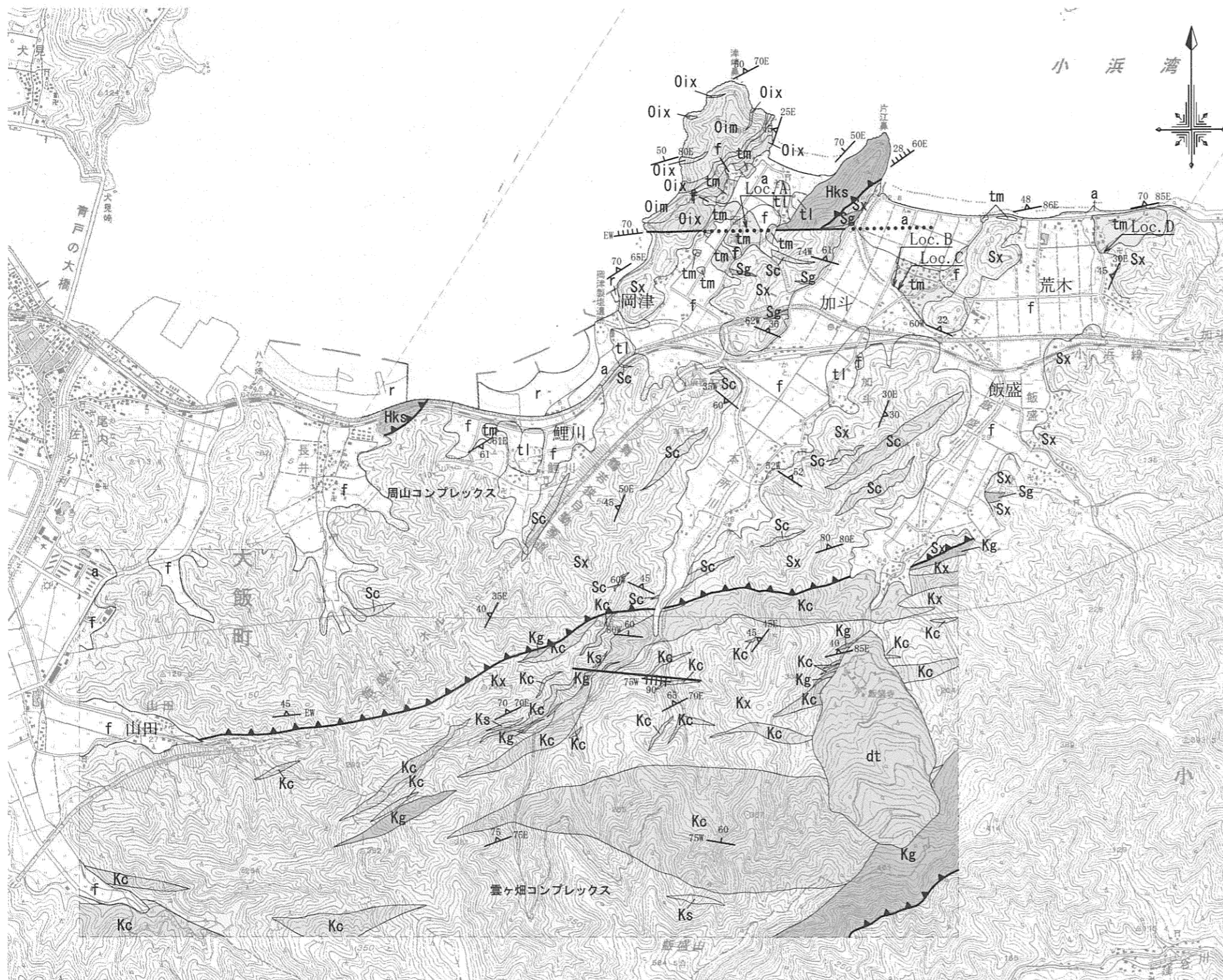
変動地形・リニアメントの凡例

	Dランク
短線は低い側を示す。矢印は尾根、谷の屈曲方向を示す。短線がないリニアメントは両側で高度の不連続が認められないもの。	
	谷の屈曲
I	リニアメント番号
Loc	詳細調査位置 (ルートマップ、スケッチ等)
	表示範囲

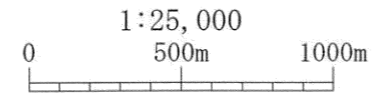
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平26情複、第211号)」



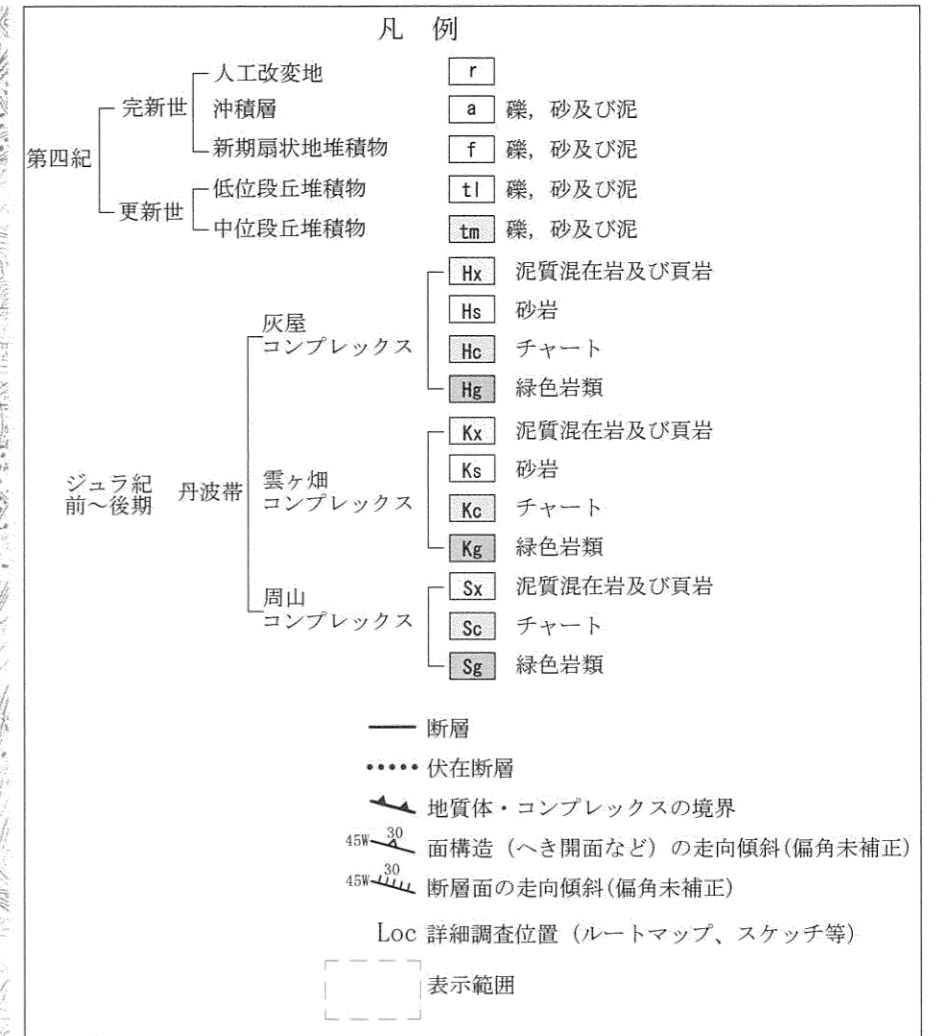
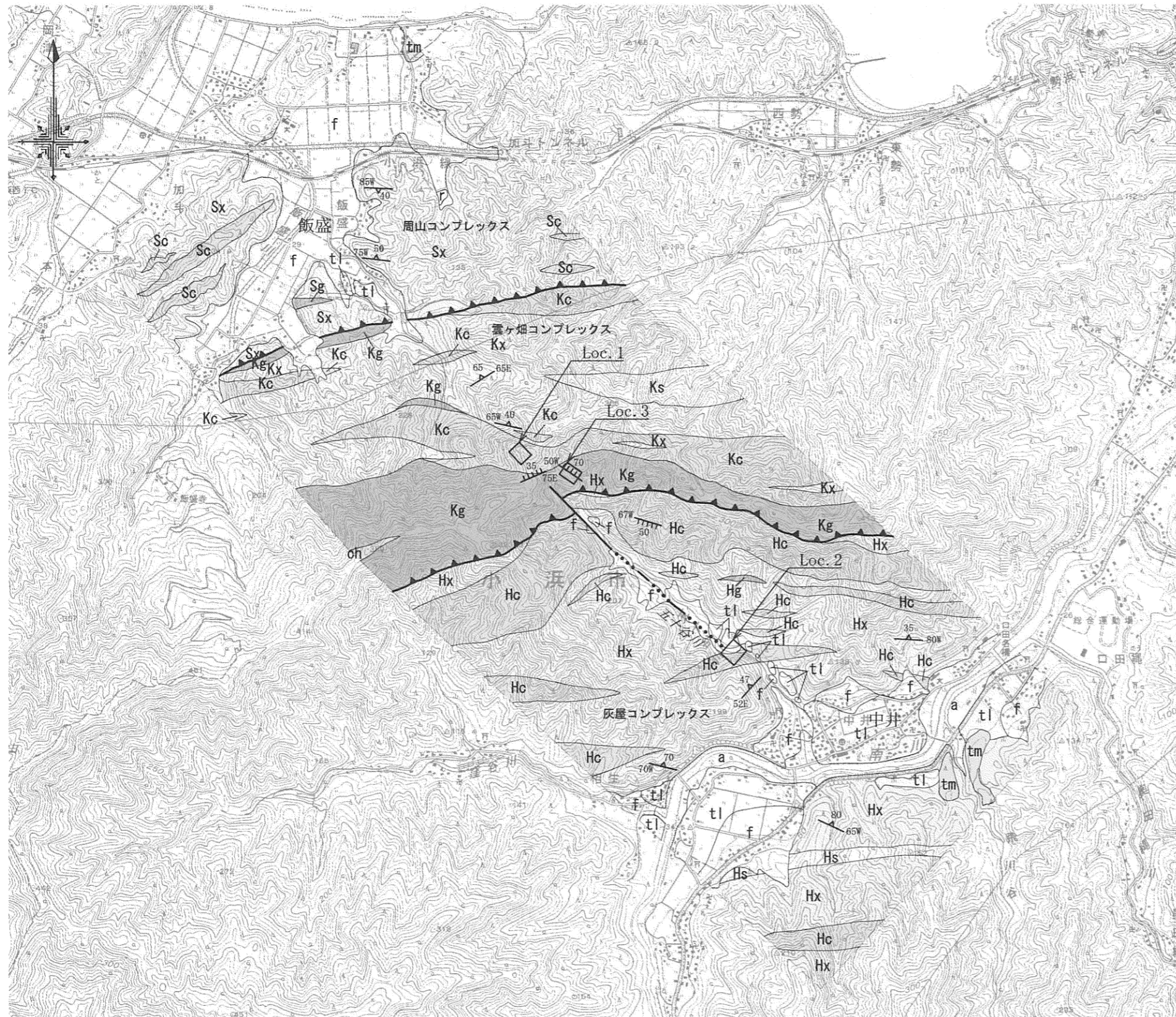
第1.2.3.1.13図 加斗リニアメント周辺の地形調査結果



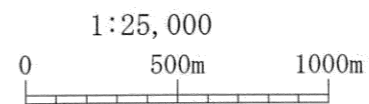
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平26情複、第211号)」



第1.2.3.1.14図 加斗リニアメント周辺の地質図



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。
(承認番号 平26情複、第211号)」



第1.2.3.1.15図 中井リニアメント周辺の地質図